

平成 30 年度

ボランティア コーディネーター研修会

～あなたもわたしも嬉しい“ボランティア”へ!～

開催日時 9月7日(金) 13:30～16:30

会場 静岡県総合社会福祉会館2階 ボランティアビューロー
(静岡市葵区駿府町1-70)

講師 後藤 麻理子 氏
(認定NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会 理事・事務局長)

内容 ボランティアコーディネーターの講義とワークショップ

定員 30名

参加費 資料・運営費として
本協会会員・今年度サマーショートボランティア受入施設職員…1,000円
上記以外の方…2,000円

申込み 裏面申込書にご記入の上、FAX、郵送、またはメールでお知らせください。
締め切り 8月31日(金)

「ボランティア」という言葉は、私達にとって大変身近なものになりました。福祉施設等で施設職員をサポートするボランティア、日本に住んでいる外国人をサポートするボランティア等地域には多くのボランティアが活動し、ボランティアやその周囲の生活を豊かにしています。

一方で、ボランティアを受け入れる側には、ボランティアの持つ力を最大限に引き出し、その力を活かすプログラムが期待されています。その役割を担う方をボランティアコーディネーターと呼んでいます。ボランティアをする側にとっても、受け入れる側にとっても、豊かな関係を築いていくためには、ボランティアコーディネーターの力が欠かせなくなっています。

この研修会では、福祉施設でのボランティア活動を主な事例として取り上げ、コーディネーターの役割や求めるものは何かを考えたり、他のボランティア担当者と交流したりする機会として開催します。

♪ 昨年参加者の声 ♪

- ボランティアの方に来ていただく際には、「何をしてもらおうか?」とってしまうが、ボランティアの方が「楽しく参加」できることも大切だなと思いました。(施設職員)
- ボランティアについて、ゆっくり考える時間をつくっていただき、ありがとうございました。他の事業所の取り組みなどが聞けてよかったです。(施設職員)
- ボランティア受け入れの手順の「説明と約束はズレがないように」という話にドキッとしました。すれ違いが起きる前に、コーディネーターが双方の話をしっかり聞いた方が良く、聞かなくてはいけない。(社協職員)
- これまで活動者と受入施設のマッチングを主にやっていましたが、プログラムを作成するところからサポートに入らせていただくことで、より中間機関としての役割を強化できるかと思いました。(社協職員)

会場案内図



平成 30 年度ボランティアコーディネート研修会 参加申込書

申込日：平成 30 年 月 日

ふりがな 氏名（職名）	()		
施設名（施設種別）	()		
ボランティア担当歴	約 年（1年未満の場合は「0」とご記入ください）		
連絡先（勤め先）	〒		
	TEL		FAX
参加動機			
ボランティア受入 状況について	ボランティアの受入頻度（例：月 2 回 月 回） ボランティアの活動内容（例：話し相手)		

*** 申し込み先・問合せ先 ***

特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会



〒420-0856 静岡市葵区駿府町 1-70 静岡県総合社会福祉会館 2 階

TEL 054-255-7357 / FAX 054-254-5208 / E-mail evolnt@mail.chabashira.co.jp